

帰国報告

アメリカンスクールと同じ校舎にある日本人学校 ～ オランダ・ロッテルダム日本人学校～

前 ロッテルダム日本人学校

現 旭川市立青雲小学校 櫛部 治彦

1 はじめに

平成16年度から18年度までの3年間、在外教育施設派遣教員として、オランダのロッテルダム日本人学校に勤務した。

ロッテルダム日本人学校は、同じ校舎の中にアメリカンスクールがあるという世界でただ1つの日本人学校である。こういった環境の中で、アメリカンスクールとの交流を取り入れながら教育活動を行っている。

そこで、今回は、オランダの様子や生活、ロッテルダム日本人学校について紹介します。

2 現地の様子

オランダについて

オランダの正式名称は
"Koninkrijk der Nederlanden"
(オランダ王国)、ネーデルランド



とは「低い土地」を意味しています。建国以来ホラント州(現在の北ホラント州と南ホラント州)が中心であったため、Hollandとも呼ばれています。そして王国という名の通り、国王がいます。現在はベアトリックス女王陛下が国王です。

オランダの周りの国

オランダはヨーロッパの中でも西部に属していて、ドイツ・ベルギーと国境を接しています。また、北海をはさんで、イギリス、デンマーク、ノルウェーに隣りあっていて、半径1000kmの円の中にヨーロッパの主要な国がほとんど入ってくるという、まさにヨーロッパの中心にある国です。その地理的な有利性のため、歴史上さまざまな国の侵略を受けてきました。そのため、小国どうし隣りのベルギーやルクセンブルクと密接に協力してきました。そし

て、その3か国は「ベネルクス三国」と呼ばれ、大きな国に対抗してきました。最近ではヨーロッパ連合(EU)の中心国のひとつとしてヨーロッパの中でも大きな発言力をもっています。

オランダの地形

過去何世紀にもわたって水と戦ってきたオランダの土地の特徴は、国土の4分の1が海面下にあることです。オランダ国内を車で移動すると、平地が多く、山や丘がないことに気づきます。

オランダの土地は、3つの川(マース川、スヘルデ川、ライン川)によって運ばれてきた土砂が堆積してできた三角州の上にあります。土地の面積は、日本の九州ほどしかなく、せまい面積でも収益の大きい酪農や花作りに取り組み、少しでも国土を広げようと工夫をしてきました。約700年も前からライン川河口の入り江や遠浅の海に堤防を築き、中の海の水をくみ出しては陸に変える大工事を行い、牧草地や畑を大幅に増やしてきたのです。現在では、全国土の約半分が干拓地(ポルダー)です。また、洪水などの水害から土地を守るために何度となく干拓や堤防建設、運河建設が自然環境との調和を図りながら行われてきました。これらの努力によって、海面下でも生活できる地形を造り上げたのです。

日本とのかかわり～西洋文化の師オランダ(江戸・鎖国時代)～

日本とオランダの出会いは、今から約400年前の1600年に、オランダ船リ・フデ号が九州(大分県)に漂着したことから始まりました。

この船の中に、徳川家康に重く用いられたウィリアム・アダムス(三浦按針)、八重州の地名のもととなったヤン・ヨ・ステン(耶揚子)がいました。

そして、オランダは1609年に徳川家康から朱印状をもらい、平戸にオランダ商館を開きました。しかし、幕府の鎖国政策のため1641年に、長崎の出島へオランダ商館は移されました。

この出島は、キリスト教が広まるのを防ぐために、ポルトガル人の居住地として、1634年から2年ばかりで造られた人工の島でした。やがて、鎖国によりポルトガル人は日本から追放されました。その2年後にオランダ人は平戸から、この島に移されたのです。そして、1852年の商館閉鎖まで、211年間も日本とオランダの交易は続けられたのです。その間、西洋の近代文化は出島を通して、日本に入ってきたのです。

オランダ商館医師として来日したシ・ボルトが、このような青年たちに、医学や科学を教えたことは、たいへん有名です。

医学や科学など学問ばかりではありません。洋食・洋酒・洋服・絵画・小説・写真・眼鏡・軍艦...あらゆる文化と情報はオランダからやってきたのです。オランダは鎖国日本における唯一の西洋文化の師であったのです。

オランダの気候と海流

オランダの緯度は、北緯52度で北海道と比べるとはるかに北にある国で、ちょうど樺太と同じくらいの緯度になりますが、温帯の国です。これは、オランダ沿岸に暖かい北大西洋海流が流れ込み、そのうえいつも暖かい偏西風が吹いてくるといふ西岸海洋性気候の影響を受けているからです。雨は1年中平均して降ります。また、「1日のうちに四季がある」といわれるほど、天気が変わりやすいのは、天気に影響を与える前線が、日本と違って南北に延びているからです。

3 ロッテルダム日本人学校

ロッテルダム日本人学校は、ヨーロッパの玄関口の港「ユーロポ



ート」を有するロッテルダム市の郊外にあります。小・中学部があり、児童・生徒数は約50名。敷地、校舎ともにアメリカンスクール(AISR)と共有しています。緑の芝生のグラウンドが横にあり、アメリカンスクールと共有の食堂と体育館があり、落ち着いた住宅地に囲まれ、安全な環境にある学校です。

ロッテルダム日本人学校では、オランダを理解するための現地理解、同じ校舎の中にアメリカンスクールがあるという特性を活かした授業・行事交流などを取り入れた教育活動を行っている。

これから、ロッテルダム日本人学校での特色ある教育活動を紹介します。

(1) 交流授業

交流授業では、小学部1・2年生はアンネフランク校と、小学部3・4年生はヒルデガルド校と、小学部5・6年生はドゥブルグ養護学校と、中学部はライデン大学との交流を行った。

(ドゥブルグ養護学校との交流)

ドゥブルグ養護学校の児童達数名が、毎年、本校の秋華祭のリハーサルに来るといふ形での交流が数年続いている。また、本校PTAは、バザーの収益の一部を寄付している。さらに、現地校研修という形で、本校教員の視察も受け入れてもらっている。

以上のような関わりが継続している中で、5・6年生が訪問交流を行った。

ロッテルダム日本人学校とドゥブルグ養護学校には、路線バス(35番)が運行されているので、そのバスを利用して訪問した。

アリヨネ先生がオランダ語で司会進行していきながら、子どもたちが会を進めていった。

まず、最初お互いに自己紹介をしてから、「Sing」を歌った。

次に、子どもたちの得意技を6つのグループに分かれて見てもらった。「手遊び歌」は、げんこつ山のためきさんとトントントンひげじいさんをした。はじめに見てもらった後、みんなでいっしょにやった。あやとりは、カメ・ほうき・ゴム・かにかを作った。ゴムとかにかには、クイズ形式でやった。こま・けんだま・お手玉は、どんなも

のか実際に触って確認させた後、技を見せた。体操は、逆立ちなどの技を見せた。アリアナ先生がクイズ形式にして話したり、実際に触ってもらったりするなどの工夫で、ミチルスクールの子どもたちは楽しんで見ている。

その後、折り紙交流をした。できるかぎりミチルスクールの子どもたちが自分で折って作るよう手助けをしていた。「飛行機」「風船」「飛行機」「箱」などを作ったり、一緒に作ったりした。みんな、とても楽しそうに活動していた。次に、宝探しをした。子どもたちが折り紙で作った宝をかくして、探してもらった。車いすの子もいるので、床などの低いところには隠さないことに注意した。

その後、「ロンドン橋落ちる」をしたはじめに子どもたちが歌いながらすると、アリアナ先生の呼びかけで次第にミチルスクールの子どもたちも輪の中に入り、みんなで歌いながら楽しんだ。

最後は、中学部の卒業式で歌った「3月9日」を歌った。日本語の歌詞だったが、目に涙を浮かべて聞いている子もいた。

充実した訪問だった。



歌のプレゼント！



日本文化の剣玉紹介！



今日、ミチルスクールに行きました。ちょっと心配だったけれど、みんな楽しんでくれてよかったです。折り紙も思っていたより、ずっとうまくて驚きました。最後に、楽しかったから今度は日本人学校に行きたいと言ってきて、とてもうれしかったです。(児童感想)

(2) 現地理解

現地理解学習では、小学部はハーリングレッスンとオリボーレンレッスンを、中学部はセントローレンスカレッジ校との交流を行った。



(オリボーレンレッスン)

小学部ではオランダの冬の風物詩であるオリボーレン(オランダの年越しには欠かせないドーナツ)をオランダの屋台へ買いに行っている。語学の時間を使い、オランダ語で買い物をするために必要な会話を練習し、買い物を実践している。

事前学習でオリボーレンについて学び、買い物の仕方を学ぶ

テキスト (A 店員 B 客)

A: Goedemiddag. (Goedemorgen)

こんにちは (おはようございます)

B: Goedemiddag. こんにちは

A: Kan ik u(je) helpen?

何かご用ですか？

B: Een olibol(len), alstublieft.

オリボーレンをひとつください。

A: Meenemen of hier opeten.

お持ち帰りですか？ここでお召し上がりですか？

B: Hier opeten.

ここで食べます。

A: Suiker erbij? or Met suiker?

砂糖をかけますか？持って帰りますか？

B: Ja, graag (Nee, dank u)

お願いします。(いりません。)

A: 0,70 (euro)cent.

B: Alstublieft.

A: Eet smakelijk.

B: Dank u wel.

A: Tot ziens!

B: Tot ziens!

* 語学教師と連携し、できるだけ実践に近い形でデモンストレーションを行う。

近隣の商店街に出ているオリボールの屋台に出かけ、実践する。



店頭に並ぶオリボール

屋台の前に並ぶ児童



自分で注文！

熱々のオリボールをほおばる児童たち



(3) 行事交流

アメリカンスクールとは、サンクスギビング(一年の収穫を祝う祭)・もちつき大会・ハロウィンパーティー・シントニコラス祭などの行事を一緒にやり交流している。

(ハロウィンパーティー)

ねらい

- ・アメリカの伝統行事であるハロウィンパーティーに参加することを通して、アメリカの文化に関心

を持つことができる。

- ・アメリカンスクールの子もたちと共に行事に参加することで、親睦を図り、交流の場とする。

内容

- ・児童はあらかじめ教室で仮装する。
- ・アメリカンの交流学年の教室に移動し、その後、体育館に移動する。
- ・体育館でパレードする。
- ・交流学年の教室でゲームをしたり、おやつを食べたりする。

<ハロウィンのお話>

Halloween とは

Hallow = Hallow (神聖な) + een (een evening)

万聖説の前夜祭。古代ケルトの風習が起源で、秋の収穫を祝い悪霊を追い出す祭り。アメリカでは、カボチャをくり抜き、目鼻口をつけた提灯を飾り、夜には怪物などに仮装した子ども達が「Trick or treat(いたずらかお菓子か)」と近所を回りお菓子をもらったりする。

イギリスでは、Halloween より Guy Fawkes Night (11月5日)の方が盛んらしい。こちらにハロウィンが吸収されたと言える。



AISR の子どもたちと学年

校舎を回りながらお菓子ももらいます。ジムから各教室に移動、学年毎に、ゲームなどで楽しみました。かぼちゃくりぬきました。



(3) アメリカンスクールとの交流

派遣教員は、1年目にアメリカンスクールとの交流授業実践を、そして、3年間で必ず研究授業を行うことになっている。また、学年交流を随時行っている。



(研究授業第5・6年 道徳科「自分の将来について考えよう」より)

Grade5・6th Moral Education Lesson Plan

Day 13/11
 Teachers JSR: Haru
 AISR: Mrs. ...
 Place Meeting

1 Research subject

To raise the students who can live actively in the international society
 ~To think about the method that leads children to behave actively~

2 Method

All countries need to co-operate each other especially these days. I wonder how we should actively in the international society. Naturally we should associate with foreigners and needs to relate with them positively. We think that they can live actively in the interna they will become to behave positively.

So we have to raise students who live actively in international society. We need to think that encourage the students to behave independently with own ideas.

They will soon have the adolescence period and start to think about the future or th friends. It could be some help for them to deepen their idea of future or friends by thinki friends and future between the friends and themselves including AISR .

3 The actual conditions of students

There are 10 students in Grade 5 and 6. (Grade5 is 7 persons, Grade6 is 3 persons.)Every the exchange programs with AISR students through annual events like Halloween and Thanksgiving Party, St. Nicolas. They are looking forward to communicating or talking with A.I.S.R students.

4 Lesson's theme

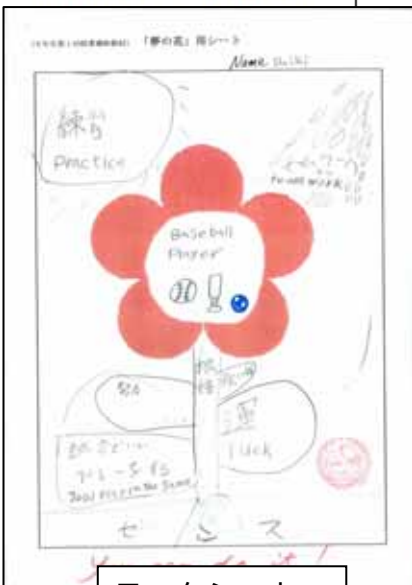
「Thinki

5 Aims

- (1) To encourage students to think abo
- (2) To encourage them to think about
- (3) To help students to develop their a

6 Materials

- Example of a "dream flower"
- Flower outline handout
- Paper, colored pens/pencil for drawi



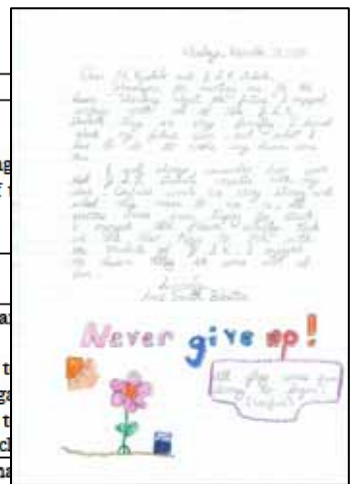
ワークシート

7 Procedure

Time	Activity
5mins	○Greeting Let's start the lesson. Thank you for inviting us for Halloween and thank you for coming Do you remember each other's name? Please introduce yourself group. Are you finished?
1min	○Teacher explain today's lesson. Today I'm going to teach "Thinking about the future".
4mins	○Teacher will say what he wanted to do when he was younger, a his current goals or dreams. For example, when I was an elementary student, I wanted to professional baseball player. But I wasn't good enough. And I ge When I was a junior high school student, I wanted to become a t My dream has come true. And now I'm enjoying working as a teach ○After looking at the example, students are given a flower ha Inside the flower, they write their dreams and wishes. I'm going to give each of you a sheet of paper. Write down your na Think about your dreams and wishes and write them down, please Please tell everyone what you want to be. What do you want to be? ----I want to be a (). Why? ----Because.....
10mins	○Teacher will explain that, in order to grow sunlight, water and good soil.(Add these to Similarly, our dreams cannot come true w must think about what input is necessary true You know that if your dream has to come tr For example, if you want to grow flowers, y good soil. So let's think what you need for your dream write them down. ○Students draw the sun, water and soil, at

子どもたちの感想

- ・ 私は、英語がぜんぜんしゃべれないので、とても大変だったけど、向こうはだいたい理解してくれてよかったです。また、交流授業がしたいです。
- ・ 私が、特にびっくりしたのは「将来」のことについて書くことだった。それを英語にするのはとても難しい。それを人前で言うのは勇気がいる。なので、私は、その勇気をふりしぼって言った。くし部先生が「Good! Thank you.」と言ったので、ほっとしてうれしかった。アメリカンのみんなから「Thank you!」と言われて、とってもとってもうれしくてたまらなかった。



アメリカンスクールの子どもがくれたお礼の言葉



(4) 学校行事

学校行事では、日本の学校のように運動会・秋華祭(日本でいう学習発表会)を、また、オランダの特性を生かしたスケート教室・水泳教室・林間学校・遠足を行っている。

(運動会)

オランダ国内の日本人、補習校、現地校に在籍する児童・生徒が一堂に会して行われる。



中学部の太鼓に合わせて踊る「彩」。



(秋華祭)

学習の成果を発表する場の秋華祭。現地校やアメリカスクールとの交流もしている。



たくさんのおランダの人たちもきてくれました。



(水泳教室)

運河の国オランダでは、水難事故から自分の身を守るために、水泳ディプロマの取得が義務づけられている。



専門の指導員による指導

(スケート教室)

オランダの冬の風物詩であるスケートに慣れ親しみました。



(林間学校)

小学部 5 年生から中学部 3 年生の児童・生徒が、自然の中での生活を通して、自然に対する関心を高め、自然の美しさや尊さ、体を動かす楽しさを知りました。



(遠足)

小学部 1 年生から 4 年生までの児童が、ロッテルダム動物園を訪れ、楽しくルールを守って団体行動するとともに、児童相互の理解を深めた。



(5) 校外学習

子どもたちに体験的な学習をたくさんさせるために教育課程の再編成を行い、各学年の発達段階に合わせて、計画的に行った。

小学1・2年生 (デルフト焼き体験)

(キンダーブーデライ)



(ベルフス・ボス公園)



小学3・4年生

(ハウダーチーズ市)



(ローラーブレード)



(セントラム探検)



小学5・6年

(日立建機見学)

(オランダ日通倉庫見学)



(ナチュラリス・シーボルトハウス見学)



(国際司法裁判所・日本庭園)



中学部

《デルフスハーフェンとユーロポート見学》



(消防署見学)



(警察署見学)



「スピード・ワールドハーバーデ
見学」



(6)クラブ交流

学級・学年を離れ、共通の興味や関心を追求する活動を通して、心身の調和のとれた発育と個性の伸長を図ると共に、アメリカンスクールの児童や教師と交流することにより、異文化を理解し、日本人としての自覚を深め、国際的な視野をもった豊かな人間性を育てるために行っている。年間8回実施した。

日本人学校とアメリカンスクールの教員がアイデアを出し合い、国際色が豊かなクラブ交流になっている。



忍者クラブ

忍者について知ったり、忍者になったりして楽しみました。



絵画クラブ
テンペラ（特殊な絵の具）を使って、西洋絵画に挑戦しました。

ネットボールクラブ
ニュージーランドのスポーツです。みんなで楽しくネットボールをやりました。



演劇クラブ
英語を使って、簡単なお芝居をみんなで楽しみました。

4 まとめ

オランダで過ごした3年間は、私にとって素晴らしい経験となった。どこの国に住んでいても、その環境の中で子どもたちは目を輝かせ、たくましく過ごしている。

この3年間で学んだことを生かして、これからも教育活動をしていきたい。

5 さいごに

最後にオランダで撮った写真を紹介し終わりにしたい。



オランダといえば
「風車」
「木靴」
「チューリップ」



いつまでの戦争の重みを忘れないために……
歩け歩け大会

運河の国なので、橋も上がります。



世界遺産の
キンデルダイク

サッカーの応援は熱狂的！

